

地域活性化起業人について

総務省 地域力創造グループ 地域自立応援課

地域活性化起業人



総務省HP

ポイント

- **企業の社会貢献**（市町村との連携協定の具体的方策として活用など）
- 社員の**スキルアップ**[○]（提携先市町村を通じた地域企業とのネットワーク形成など）
- **シニア社員**の退職後の**新たな活躍の場**として **【R7.4～新規：地域活性化シニア起業人】**

民間企業

三大都市圏や**政令市・中核市・県庁所在市**（※1）に所在する企業、社団等

【企業派遣型】

- ・**企業**と自治体が協定を締結
- ・受入自治体区域内での勤務日数が**月の半分以上**
- ・派遣期間は**6か月から3年**

など

【副業型】

- ・**企業に所属する個人**と自治体が契約を締結
- ・受入自治体における現地滞在日数は**月1日以上**
- ・勤務日数・時間 **月4日以上かつ月20時間以上**（リモート可）
- ・契約期間は**6か月から3年**

など

社員個人

シニア個人

地域活性化シニア起業人

※要件は副業型と同一

～企業で活躍したシニア層を課題解決の即戦力に～

協定締結

即戦力人材
（ノウハウ・知見）

給与等の
一部負担など

契約締結

地方自治体

- ① 三大都市圏外の市町村
- ② 三大都市圏内の市町村のうち条件不利地域など
（対象：1,433市町村）

【企業派遣型】

- ・社員の給与等の経費を、協定に基づき自治体が一部負担
（国は自治体に対して**上限610万円/人**を支援）

【副業型】【シニア起業人】

- ・期間中に要する経費を、契約に基づき自治体が一部負担
（国は自治体に対して、
報償費 上限100万円/人
+ 旅費 上限100万円/人
（合計の上限200万円/人）を支援）

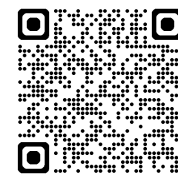
退職後

※1 三大都市圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県
三大都市圏外の政令市、中核市及び県庁所在市も対象に

地域活性化起業人のマッチングプラットフォーム

地域活性化起業人制度の更なる推進のため、自治体や企業、副業に関心のある個人等が、それぞれ、抱える課題や来てもらいたい民間のスペシャリスト人材、自らが提供できるソリューションを登録し相互に交流できる場を構築しました！

登録・活用はこちらから→



自治体

民間のスペシャリスト人材を活用したいニーズ

- 民間企業や退職した個人の専門知識・業務経験・人脈・ノウハウを活用して地域の課題を解決
- 外部の視点・スピード感覚で取組を展開

マッチング プラットフォーム

自治体や
企業、個人が、
それぞれのニーズを
登録

企業や副業に関心のある個人等

多彩な経験による人材の育成、企業の社会貢献、新しい地域との関係構築などのニーズ

- 民間企業の社会貢献
- 多彩な経験を積ませることによる人材育成・キャリアアップ
- 経験豊富なシニア人材の新たなライフステージを発見

マッチングプラットフォームを活用したマッチングのステップ

自治体側の流れ



Step.1 制度活用に向けた検討

抱える課題を明確にしたうえで、地域活性化起業人制度の活用を検討。



Step.2 起業人募集登録

起業人に解決してほしい自治体の課題や求めるスキル・ノウハウ等の情報をプラットフォームに掲載。



Step.3 起業人募集やソリューションへの応募

マッチングプラットフォームに掲載された情報を検索。
関心のある、起業人募集やソリューションへプラットフォーム上で応募が可能！



Step.4 応募した相手とのやりとり

プラットフォーム内で、応募した相手とチャットでやりとりが可能！
面談等に向けての出発点の場として活用。



Step.5 面談等→協定締結・派遣開始(プラットフォーム外)

面談や打ち合わせを重ね、合意に至ったら、協定締結し、派遣を開始。

企業・副業人材側の流れ

Step.1 制度活用に向けた検討

社会貢献や社員等のキャリアアップなどを考え、地域活性化起業人制度の活用を検討。



Step.2 ソリューション登録

企業や個人のスキルや強み、派遣可能な任期等の情報を、プラットフォームに掲載。

